

症例集 - 奥歯 セレックインレー（詰め物）

治療前



治療後



年齢・性別	30代、男性	
主訴	クリーニング希望	
治療法	セレックインレー治療	
治療期間	1. 被せ物の型取り→(1週間)→2. 詰め物の装着 で約1週間。	
治療の説明	むし歯や怪我で欠けた歯をセラミックの材料で治療する方法です。CAD/CAMという機械で作成するセラミックの被せ物です。天然の歯の色に近づけられる、金属を使用しないので、体に害が少ない、表面がつややかで、歯垢がつきにくいなどのメリットがあります。	
治療のリスク	歯科技工士が作るセラミックではなく、色の決まったブロックを削り作るために、色合いの違いが生じる可能性があります。歯を削る必要があり、場合によっては、神経を取ることもあります。陶材のため、欠ける、あるいは破損する恐れがあります。	
	メリット	主なデメリット・副作用
	<ul style="list-style-type: none"> ・透明感がある ・自然の歯の形態に近い ・変色がない ・適合が良い ・アレルギーが少ない ・機械で作るので比較的安価 	<ul style="list-style-type: none"> ・金属に比べ、欠ける可能性がある ・費用がかかる
治療費用	32,000 円（税込）	